

2024年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン
訂正のお知らせとお詫び

この度は、弊社書籍をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書の記述内容に以下のような訂正事項がございました。お詫びして訂正申し上げます。

なお、発行年月日により対象となる訂正箇所が異なる場合がございますので、お手元の書籍の奥付で発行年月日をご確認のうえ、訂正していただきますようお願いいたします。

■「第16版 第1刷(2024年4月12日)」をお持ちの方

該当頁	該当箇所	訂正前	訂正後	訂正日
P.336	本文 下から4～5行目	北陸新幹線の全運行区間(東京－ <u>金沢</u> 間)のうち、東京－上越妙高間は JR 東日本が運行し、上越妙高－ <u>金沢</u> 間は～	北陸新幹線の全運行区間(東京－ <u>敦賀</u> 間)のうち、東京－上越妙高間は JR 東日本が運行し、上越妙高－ <u>敦賀</u> 間は～	2024.5.31
P.416	本文 上から5行目	標準的な <u>設備</u> を超える特殊な設備を～	標準的な <u>装備</u> を超える特殊な設備を～	2024.5.31
P.553	本文 上から7行目	しました。これに対して、～	<u>この運賃では往路と復路のそれぞれでシーズンリティを判断</u> しました。これに対して、～	2024.5.31
P.460	本文 上から6行目 ●芦原温泉	～2024年は開湯 140 周年	～2023年は開湯 140 周年	2024.8.9
P.555	CASE 4-2 必要旅行日数(例外) 下から3行目	<i>Sunday</i> ルールを適用する CASE 4-2 では、原則の「日本国外の最後の途中降機地点」ではなく、「復路のヨーロッパ内の最終地点」である PAR からの旅行を開始することができるとするのが適切な表現となります(この場合、PAR が途中降機地点、乗継地点いずれであっても同じ考え方となります)。		2024.8.9
		～この日の午前 0 時 01 分以降であれば、 <u>日本国外の最後の途中降機地点</u> である PAR からの～	～この日の午前 0 時 01 分以降であれば、 <u>復路のヨーロッパ内の最終地点</u> である PAR からの～	